

各位

会 社 名 ウェーブロックホールディングス株式会社 代表取締役兼執行役員社長 石原 智憲 (コード番号: 7940 東証スタンダード市場)

問合せ先 執行役員 全社統括部長 市井 栄治

(TEL. 03-6830-6000)

## 通期連結業績予想の修正及び特別損失の計上見込に関するお知らせ

当社は、2025年5月9日に公表いたしました2026年3月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたします。また2026年3月期連結会計期間において、特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

## 1. 連結業績予想の修正

2026年3月期通期(累計)連結業績予想数値の修正(2025年4月1日~2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	26, 500	850	850	580	68.70
今回修正予想(B)	26,000	550	550	200	23.69
増減額(B-A)	△500	△300	△300	△380	
増減率(%)	△1. 9	△35. 3	△35. 3	△65. 5	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	25, 566	405	697	520	61.70

## 2. 通期業績予想修正の理由及び特別損失の計上について

2026年3月期通期連結累計期間の売上高につきましては、マテリアルソリューション事業において、パッケージソリューション分野における低調をリビングソリューション分野ならびにアグリソリューション分野における遮光・遮熱網等の好調によりほぼ予想通り推移するものの、アドバンストテクノロジー事業において、米国でのEV補助金の終了や相互関税の発動に伴う生産の低迷やサプライチェーンの混乱、中国市場での採用車種の生産調整の影響等により想定を下回り、全体としては公表済みの売上高予想を若干下回る見込みです。

利益面につきましては、アドバンストテクノロジー事業における売上の低迷が生産効率の悪化を招き利益を圧迫する見込みです。加えて、マテリアルソリューション事業において棚卸資産改定益が想定を大きく下回ることも影響し、全体として公表済みの営業利益予想を大きく下回る見込みです。

さらには、本日付で別途公表いたしました「WHD 株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募の推奨に関するお知らせ」に伴い、特別損失として公開買付関連費用 188 百万円(内、44 百万円は 2026 年 3 月期中間会計期間に計上済み)の計上を見込んでおり、当期純利益は公表済みの予想を大きく下回る見込みです。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、 実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上